Ludwig van Beethoven

〈福岡市民芸術祭参加〉

第2回 滝沢昌之

フルートリサイタル

若き ベートーヴェンの 輝き

人生というものは、苦悩の中においてこそ最も偉大で
実り多く、かつまた最も幸福でもある。

ロマン・ロラン

阿部真弓(ピアノ)

埜口浩之(ファゴット)

2010/10/24(日)

19:00開演(18:30開場)

前売¥2,500(当日¥3,000)

*未就学児童のご入場はご遠慮下さい

Program

・フルートとピアノのためのソナタ 変ロ長調 WoO Anh.4
(偽作)

・フルートとピアノとファゴットのためのトリオ ト長調 WoO37
(1783年 13歳 ボン時代)

・フルートとピアノのためのセレナーデ ニ長調 Op.41
(1796年 26歳 ウィーン時代)
(フルート、ヴァイオリンとヴィオラのためのセレナーデ 作品25)

［西南コミュニティセンター］

福岡市早良区西新6-2-92 TEL:092-823-3952

■チケット／お問い合わせ

【アコルデ音楽企画】092-552-5147 E-mail／ac.musique@gmail.com

web／http://www.otomigaki.com 他、チケット取扱楽器店:クレモナ楽器、ムジカテラシマ

協賛／クレモナ楽器 後援／ムジカテラシマ、インターナショナル・フリードリヒ・クーラウ協会、福岡市、福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団 協力／西南学院大学国際文化学部

Ludwig van Beethoven

善くかつ高貴に行する人間は、
ただその事実だけによっても不幸を耐えうるものだ、
ということを私は証拠立てたいと願う。

L.V.ベートーヴェン

滝沢昌之(フルート)

10歳よりフルートを学ぶ。大阪で若林正史、札幌で松原悠久両氏に師事。東京都立駒場高等学校卒業。国立音楽大学器楽科フルート専攻卒業。石原利矩氏に師事。大学卒業後、デンマーク王立音楽院教授、T.L.クリスチャンセン氏に師事するため、コペンハーゲンへ留学。デンマーク王立音楽院ではイスラエルの打楽器奏者、オロン・シュヴァルツのリサイタルで共演。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマ取得。野口龍氏に師事。金昌国、P.L.グラーフ、T.ワイ、P.マイゼン、瀬尾和紀、大村友樹各氏にレッスンを受ける。第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会優秀賞。'06年より福岡を中心に、ソロ、室内楽の演奏活動、後進の指導を行う。トリオ・ディゾンネのフルーティスト。'07年より筑紫野カメロコンサート音楽ディレクター。'09年あいれふにてリサイタル開催。アコルデ音楽企画代表。

阿部真弓(ピアノ)

福岡県立筑紫丘高校、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。ピアノを淀川郁子、末永博子、富本陶、三浦みどり、安井耕一、室内楽を森正、岩崎淑、末吉保雄等の各氏に師事。'90年夏ミュンヘン国立音楽大学にて、ミヒャエル・シェーファー氏に師事。同年冬、沖縄ムーンビーチミュージックキャンプ参加。大学4年在学中より、N響首席フルート奏者、小出信也氏のリサイタルでの伴奏を務め、卒業後も全国各地の演奏会で共演。'89年より、ゲヴァントハウス管弦楽団主席チェロ奏者、ユルンヤーコブ・ティム氏と、福岡ほかで幾度か共演。その他数々の著名な演奏家と、室内楽やリサイタルの伴奏で共演する。'90年第43回日演連推薦新人演奏会にて九州交響楽団と、'92年には六本松室内管弦楽団と、モーツァルトの協奏曲を共演。'94年日露交歓コンサートに出演。'99年北九州芸術祭にて、伴奏者賞を受賞。現在は独奏、室内楽の両面で演奏活動を続けながら、中村学園大学、中村学園大学短期大学部の非常勤として、指導にあたっている。

埜口浩之(ファゴット)

東京芸術大学卒業。在学中アスペン音楽祭(米国)参加。第51回日本音楽コンクール入選。東京交響楽団を経て、'89年九州交響楽団に入団。アフィニス海外研修員としてフィラデルフィアにて研修。ファゴットを西村孝志、中川良平、B.ガーフィールド(フィラデルフィア管弦楽団)の各氏に師事。オーケストラ活動の傍らソロ活動、室内楽、ジャズの分野でも、"人の心に響く音"をテーマに活躍中。九州交響楽団ファゴット奏者。

一流ブランドは正規特約店のクレモナ楽器へおまかせください。

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24

営業時間／10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)

定休日／水曜日 FAX 092-761-8382

☎092-713-5303(代)

e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

http://www.cremona-gakki.com